

(第4回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 6 月 2 7 日
契 約 業 者 名	(株) 関電工
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区芝浦 4 - 8 - 3 3
工 事 の 名 称	R 5 国道 1 7 号白山電線共同溝その 7 工事
工 事 場 所	自) 東京都文京区白山 1 丁目 至) 東京都文京区白山 5 丁目
工 事 種 別	アスファルト舗装工事
工 事 概 要 (変更した内容について 記述する)	工事延長 L = 2 7 0 m 電線共同溝工 2 4 0 m (上り線) ・ 2 6 0 m (下り線) プレキャストボックス工 (特殊部) 1 5 箇所 舗装復旧工 5 0 0 m ² (歩道) ・ 1 , 7 0 0 m ² (車道) 縁石工 2 6 0 m 照明工 (照明柱基礎) 4 基 防護柵工 1 4 0 m 区画線工 3 0 0 m 仮設工 1 式 開削土工 1 , 2 0 0 m ³
工 期 (自)	令和 5 年 1 1 月 1 日
工 期 (至)	令和 7 年 6 月 3 0 日
変 更 前 の 契 約 金 額	4 0 0 , 9 5 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 2 7 , 5 0 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	4 2 8 , 4 5 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	1. 仮設工 1) 現地調査および関係機関との協議の結果、交通管理工を数量精査 (増) する。 2) 現地調査の結果、先行破砕に伴う仮復旧の必要が生じたため、舗装仮復旧工を数量精査 (増) する。 2. 舗装版撤去工 現地調査の結果、先行破砕の必要が生じたため、舗装版破砕工を数量精査 (増) する。 3. 開削土工 現地調査の結果、土質条件に相違があったため、残土処理工を数量精査 (増) する。 4. 電線共同溝工 現地調査の結果、低地上高変圧器機器対応の鉄蓋を採用するためプレキャストボックス工 特殊部 を数量精査 (増)、管路工 (管路部) を数量精査 (減) する。 5. 舗装復旧工 現地調査の結果、一部工事の取りやめのため、仮復旧工 (日々仮復旧部)、切削オーバーレイ工、を数量精査 (減) する。 6. 共通仮設費 BIM/CIM活用及び上記工種の増工に伴い、技術管理費を数量精査 (増) する。